



世界に希望を生み出そう

ロータリー2023～2024年度 自らの心を解放し 明るく学んで 楽しく奉仕

第2840地区 2023～2024年ロータリーのテーマ

館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日

Club ID 13956

2023年11月24日(金) 第3172例会報告 (No. 19)

点 鐘・ソング 我らの生業

— 会長挨拶 —



横田 善次 会長

昨日お昼過ぎより、イルミネーションの設置作業が行われました。ご参加会員に厚く御礼申し上げます。

イルミネーションの設置には館林青年会議所、館林ボーイスカウト連盟、館林高校ローアクトメンバーに協力をいただき、館林RCの人数も入れますと、およそ50人で作業が行われました。

館林イルミネーションの設置は正式にはたてばやし(光のページェント)と謳われているものです。館林RCにとって非常に大切な市民奉仕です。

たてばやし光のページェントの歴史についてお話をさせていただきます。

2008年、田部井会長の時より始まりました。この設置に関しては、谷田川会員が商工会議所青年部に所属していた折、大都市を訪れた際に、イルミネーションを見て、街全体が明るく、防犯にも役立っており、人々の生活に貢献しておりました。

2008年以前は館林駅前から市役所までお店の明かりと寂しい街灯が立っているだけの街であり、12月の夕暮れ寒い中、心も風景も寂しい気持ちになっておりました。

2008年当時は館林駅前から第二小学校西の交差点まで設置されておりましたが、その後、好評にて、館林駅前から五号道路(先日 館林RCで温度計を寄贈したところまで)延伸されております。この光のページェントは館林RCにとって奉仕活動として大変意義深く、館林のイメージアップ及び防犯に役立つ仕事です。12月2日土曜日に駅前にて、イルミネーション点灯式を行いますので、会員の皆様ぜひご参加ください。

尚、気づいたことを言わせてもらえば、10年以上使っておりますので、電灯の切れや、イルミの破損が大分きていると感じました。

— 米山記念奨学会功労者表彰 —



米山奨学常任委員会 矢島 孝昭 委員長



会員組織常任委員会 根岸 利正 委員長

一 会 務 報 告 一

横田 善次 会長

R 5. 11. 17 (金) 第4分区A・B10クラブ
親睦チャリティーゴルフ大会 於・鳳凰ゴルフ倶楽部
参加者 飯塚 一成・磯野 哲也・田部井孝一
矢島 孝昭

R 5. 11. 17 (金) 2024-25年度理事
役員指名委員会 於・増喜

参加者 野辺 昌弘・坂村 吉保・齊藤 要
田部井孝一・小暮 雅丈・小暮 高史
小池 敏郎・長柄 純・瀬山 欣春
毛塚 宏・谷田川敏幸・上野 和路
オブザーバー 横田 善次・山本 樹・関井 宏一
小堀 良武

R 5. 11. 22 (水) 叙勲祝賀会
於・館林市文化会館アザリアホール

参加者 山本 樹

R 5. 11. 23 (木) 危機管理セミナー
於・前橋問屋センター会館

参加者 関井 宏一・堀越 貴之・矢島 孝昭

R 5. 11. 23 (木) イルミネーション設置作業
於・駅前通り

参加者 横田 善次・山本 樹・飯塚 一成
石川 長司・小池 和敏・小池 敏郎
齊藤 一則・関井 宏一・関口 良幸
多田 善洋・長柄 純・長柄 光則
根岸 利正・藤島 厚・本島 克幸
谷田川敏幸

米山記念奨学生 トップシン・ホンゴルゾル

館高生19名・先生1名・JC4名

ボーイスカウト16名

今後の予定

R 5. 11. 26 (日) RLI研修セミナーパートⅢ
於・前橋問屋センター会館

対象者 関井 宏一・小堀 良武・小池 敏郎
長柄 純・毛塚 宏

R 5. 11. 28 (火) 第4回公共イメージ・ICT
推進委員会 於・ガバナー事務所

対象者 関井 宏一

R 5. 11. 30 (木) 第88回サントリースコール
サロン例会・情報交換会

於・サントリー群馬ビール工場

R 5. 12. 1 (金) 年次総会
於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 12. 1 (金) 2024-25年度
第1回理事・役員会 於・ニューミヤコホテル館林

R 5. 12. 1 (金) 地区補助金事業
「館林サンタクロース会奨学金供与事業」寄贈式
於・館林市役所

R 5. 12. 1 (金) 24・25年会
於・うおとし

対象者 小池 敏郎・宮内 敦夫・横田 善次

R 5. 12. 2 (土) 野鳥の森清掃活動
於・野鳥の森自然公園

対象者 山本 樹・鈴木 誠・長柄 光則
帆足 秀司・本間美儀男

R 5. 12. 2 (土) 米山学友会忘年会
於・ホテルメトロポリタン高崎

対象者 羽鳥 紫乃・矢島 孝昭

米山記念奨学生 トップシン・ホンゴルゾル

R 5. 12. 2 (土) イルミネーション点灯式
於・館林駅前ロータリー

R 5. 12. 2 (土) イルミネーション慰労会
於・吉川

R 5. 12. 11 (月) DEI推進委員会
於・ガバナー事務所

対象者 羽鳥 紫乃

R 5. 12. 22 (金) クリスマス例会
於・ニューミヤコホテル館林

R 6. 1. 9 (火) 館林商工会議所議員新年会
於・三の丸芸術ホール／館林市文化会館

対象者 横田 善次

一 幹 事 報 告 一

1. 例会場・例会時間の変更

◆大泉RC

12月 6日 (水) → 保坂ガバナー公式訪問

12月20日 (水) → 親睦クリスマス会

点 鐘 18:30

会 場 太田グランドホテル

12月23日 (土) → 地区補助金事業

大泉RC杯サッカー大会

会 場 大泉町内中学校

12月27日 (水) → 休 会 (定款第7条第1節(f)
により)

◆館林西RC

12月12日(火) → 休会(定款第7条第1節(f)により)

12月19日(火) → 12月16日(土)

クリスマス家族例会に振替

点 鐘 18:00

会 場 しのづか陣屋

12月26日(火) → 休会(定款第7条第1節(f)により)

◆太田中央RC

12月15日(金) → 休会

12月22日(金) → クリスマス家族例会(夜間例会)

点 鐘 18:30

会 場 ダニエルハウス

12月29日(金) → 休会

2. 会報、週報

3. その他

◆(公財)ロータリー米山記念奨学会

米山功労者感謝状のご送付

・第6回米山功労者

松本 耕司会員

・第1回米山功労者

小倉 敏雄会員・齋藤 佳延会員・根岸 利正会員

矢島 孝昭会員

◆前橋ロータリークラブ

創立70周年記念式典ご臨席の御礼状

◆館林商工会議所

議員新年会ご臨席のご案内

【日時】令和 6年 1月 9日(火) 16:00~

【会場】式 典:日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール

懇親会:館林市文化会館1階「アザリアホール」

【懇親会費】5,000円

【対象者】会長



山本 樹 幹事

— 委 員 会 報 告 —



国際奉仕委員会 飯塚 一成 委員長

例会出席報告

通算3172回例会

会 員 数	58名
出席率算出会員数	55名
出席者数	25名
欠席者数	30名
出席率	45.46%
前前回修正	69.10%~78.18%

お客様 名細し歴史散歩の会 高瀬光博 様

— ニ コ ニ コ B O X —

☆横田 善次会長 大変頂きました名細し歴史散歩の会、高瀬光博様、ようこそロータリークラブ談話お願いします。

☆山本 樹幹事 頂きました昨日はイルミネーション設置参加ありがとうございました。来週は、年次総会・ロータリー財団補助金事業があります。例会は昼です。出席お願いします。

☆根岸 利正会員 頂きました米山功労者をいただきましたので。

☆関口 良幸会員 頂きましたイルミネーションの飾りつけ、遅くまでお疲れ様でした。

☆多夜間例会御芳志☆多 宴会ニコニコ 11名分 22,000円頂きました。



名細し歴史散歩の会 高瀬 光博 様

今日は、このような機会をいただき、ありがとうございます。私は、名細し歴史散歩の会の高瀬です。

さて、群馬の古墳、そこに葬られている「王」について今日は話したいと思います。

この写真は日本最大の古墳、大仙陵古墳です。エジプトのクフ王のピラミッド、中国、秦の始皇帝陵、そして大仙陵古墳が、世界の三大墳墓となっています。大きさを比べてみますと、ピラミッドで230m、始皇帝陵350m、大仙陵古墳は480mで大仙陵古墳が最大です。ちなみに、周溝を含みますと大仙陵古墳は、南北840m、東西660mと巨大な古墳で世界文化遺産の中心的古墳です。皆さんも一度は見たと思いますが、吉永小百合さんおテレビCM、JR東日本、おとなの休日倶楽部で「古墳王国群馬」に映し出されたのが、保渡田古墳群、大室古墳群、太田天神山古墳です。こちらが保渡田古墳群の八幡塚古墳です。表面は葺石に覆われており、周りに円筒埴輪や、人物埴輪、馬型埴輪が配置されています。バックには榛名山がそびえ雄大な景色です。保渡田古墳群には3基の大きな古墳があり、二子山古墳、八幡塚古墳の周りには、かみつけの、埴輪の里、公園として整備されています。現在、もう一つの薬師塚古墳には、上にお寺が立っています。こちらが八幡塚古墳の石室内で、舟形石棺が展示されています。こちらは、お寺の境内に展示されている、薬師塚古墳から出土した舟形石棺です。これは、大室古墳群、前二子古墳で、大室古墳群は、前二子古墳、中二子古墳、後二子古墳、小二子古墳が整備されており、日本キャンパック大室公園の一端を担っています。こちらは、前二子古墳の石室内で、土器のレプリカが置かれています。

群馬の古墳で、すごい所、誇れる所は、①古墳の大きさ ②大王(天皇)の棺と言われる、長持形石棺がみら

れる ③国宝・重要文化財の埴輪の数が群を抜いて、全国一位である ことがあげられます。

①古墳の大きさですが、群馬県には、墳長が80mを超す大型古墳が45基、大型古墳ランキングで、畿内(奈良・大阪)、岡山に次いで全国で4位です。中でも太田天神山古墳は、墳長が210m、東日本では最大の大きさです。また天神山古墳の隣にある女体山古墳は、墳長106mで、帆立貝形古墳としては全国3位の規模をほこります。

②棺ですが、伊勢崎のお富士山古墳の墳頂には長持形石棺が展示されています。舟形石棺に比べて、けっこう大きな石棺です。こちらがお富士山古墳の全容ですが、画面の後ろは両毛線が走っていて一部削られています。長持形石棺は王者(天皇)の石棺と言われ、現在全国で50例と数えるほどしか確認できていません。群馬県では、このお富士山古墳と太田天神山古墳で確認されています。

③埴輪は、国宝・国指定重要文化財に指定されている埴輪のうち40%が群馬県から出土しています。全国で56件指定され、そのうち22件が群馬県、2依の埼玉県、茨城県は5件と群を抜いています。こちらの埴輪は、皆さんご存じの大魔神のモデルとなった埴輪で「挂甲の武人」といいます。この「挂甲の武人」は、綿貫観音山古墳の埴輪が指定されるまで、唯一国宝の埴輪でした。出土したのは、太田市飯塚町の長良神社で、(旧新田郡九合村)1952年東京国立博物館が所有者から購入したといっています。長良神社では、埴輪のレプリカが置かれています。こちらは神社の全容で、普段、人はいないようで、あまり大きな神社ではありませんでした。その後2020年9月に、綿貫観音山古墳(高崎市)から出土した埴輪が国宝に指定され、現在、群馬県立歴史博物館に展示されています。歴史博物館から徒歩30分ぐらいで出土した観音山古墳があります。国宝の埴輪は、群馬県から出土した、この2件だけです。

次に古墳にはどのような人(王)が葬られていたのでしょうか。邪馬台国の卑弥呼が亡くなったが247年、または248年、それから4~50年後、ヤマトの10代天皇、崇神天皇が現れます。この天皇は『はつくにしらすすめらみこと』【最初に国土を統治した天皇】といい、事実上の初代王者である。とする説があります。初代神武天皇から、9代天皇までは、実在した可能性は疑問視されています。第10代崇神天皇は、活目入彦(イクメイリビコ)と異母兄の豊城入彦の、どちらを後継者

とするか夢で判断すると伝えました。活目入彦は「三輪山に登り雀を追い払う夢を見た」と答え、豊城入彦は「三輪山に登り、東に向かって槍や刀を振り回す夢を見た」と答えました。その結果、活目入彦が位を継ぎ天皇となり、豊城入彦は東国に派遣されました。しかしながら、活目入彦の母は皇后であり、豊城入彦の母は、地方の豪族の娘なので、結果は最初から決まっていたようです。豊城入彦は、地元くるま誌（久溜馬誌）によると蝦夷を討伐しつつ3年目、十文字朝日の原に着き、居城を築き、5年4か月、雲霞の如き蝦夷の大軍に襲われ、自害しました。遺体は遺言により、その地に葬られました。その他、豊城入彦の墓として、総社二子山古墳、大室古墳群前二子古墳、丸山古墳（茨城県石岡市柿岡）などが伝承されています。

こちらが朝日の原にある豊城入彦の墓と伝えられています。これは、朝日の原から高崎市街地を望んだものです。見晴らしがよく、居城を築くには良い立地と思われれます。豊城入彦の子が八綱田で狭穂彦王の反乱の際に垂仁天皇から将軍に任じられ、狭穂彦王を自殺に追い込みました。この八綱田が朝廷直属の領地があった足利市に居住していたので、『築田（ヤナダ）』の地名がうまれたといえます。ヤツナタからヤナダ

八綱田の子が彦狭島王で東山道（山の道）十五国の都督（神）に任じられます。都督とは軍事の総大将のようです。十五国とは、調べてみましたが、はっきりとした記述はありませんでしたが、東山道は、現在の琵琶湖から内陸を通して東北の地域を指しています。その次の子孫も、朝鮮半島との外交、軍事、国内の北方（蝦夷）政策に携わったことが『日本書記』に記載されています。特に軍事に携わったようです。

その後の上毛野氏の末裔は、こちらのようになっています。太田天神山古墳を中心に、前橋大室古墳を中心に、上毛野氏。旧大間々に大野氏。現玉川に池田氏。藤岡に佐味氏。佐野、三かも、栃木に下毛野氏、旧榛名、みさと町に車持氏。この後出てきますが、車持氏は、雄略天皇に乗物（輿）を提供する職務から『車持』の氏名を与えられました。結構高い身分だそうです。この車持氏の所領が保渡田古墳群の付近で、車評といわれ、以前の群馬郡あたりです。

かつて群馬県は、毛野と呼ばれていました。毛野の由来は『蝦夷』を、古くは『毛人』と記したことから、『毛野』の字があてられたとする説。毛人の毛は毛皮の毛で中央からすると蛮族的な呼び名でしょう。また、豊城入

彦の母が『紀ノ國』出身で、『きの』が『けの』に転訛したとする説等があります。

毛野の毛は今でも東毛・西毛とか両毛とかに使われています。また毛野川は、今の鬼怒川にあたります。

②は西暦500年頃、上毛野（かみつけの）、下毛野（しもつけの）にわかれしました。

③は658年の日本書記の記事と藤原京出土の木簡に記載例があり、車評は、車郡のことで、三ツ寺I遺跡（車持氏の館があった場所）、保渡田古墳群の周辺の地域が、古代『車』と呼ばれていました。（少し前の群馬郡あたり）

④奈良時代、国・群名を二文字に改める定めにより、毛が抜けて『上野国（こうずけのくに）』同時に郡名は『車』の読みに『群馬』の二文字をあて『群馬郡（くるまぐん）』となされました。

⑤明治時代、中核的な郡名を県名に採用し群馬県になりました。

館林市内最大の前方後円墳は、山王山古墳です。城沼を挟んで、花山の対岸、善長寺の西にあります。説明板によると、現状で墳丘長47mの前方後円墳で、後円部の径が37mと書いてあります。以上で終わりになります。ご視聴ありがとうございました。



中世 吉昭 S・A・A

<イルミネーション点検作業>



<イルミネーション設置作業>





-
- ◆例会日 毎週金曜日 12:10より(第1・3夜間例会) 第2840地区ガバナー 保坂 充勇
 - ◆例会場 ニューミヤコホテル館林(館林市文化会館内) 会長 横田 善次 副会長 関井 宏一
館林市城町3-1 TEL0276-50-1541 幹事 山本 樹 副幹事 小堀 良武
 - ◆事務所 館林信用金庫本店内 会報委員 長柄 光則 齋藤 一則
館林市本町1-6-32 TEL・FAX 72-8181 発行責任者 横田 善次 編集責任者 長柄 光則
 - ◆E:mail tatebayashi.rc@cc9.ne.jp